

平成 24 年 度

# 編入学生募集要項

## 選抜日程

選抜区分	出願期間	選抜期日	合格発表
推薦選抜	平成23年7月11日(月) ～7月15日(金)	平成23年8月2日(火)	平成23年8月5日(金)
学力試験選抜	平成23年11月7日(月) ～11月11日(金)	平成23年11月24日(木)	平成23年11月28日(月)



国立 鶴岡工業高等専門学校

〒997-8511 山形県鶴岡市井岡字沢田104

電話 0235-25-9024・9025

<http://www.tsuruoka-nct.ac.jp>

# 目 次

## ( 募集要項 )

I	入学者受入方針 ( アドミッション・ポリシー )	1
II	募集学科, 募集人員及び編入学年	1
III	受験方式及び選抜方法	2
1	受験方式	2
2	選抜方法	2
IV	選抜日程	2
V	出願書類等	2
1	出願書類	2
2	願書受付	3
3	出願に関する注意事項	3
VI	推薦による選抜	4
1	出願資格	4
2	選抜の方法	4
3	面接の日時及び会場	4
4	合格者の発表	4
5	入学確約書の提出	4
6	入学手続き	4
7	推薦選抜に不合格になった者の取り扱い	4
VII	学力試験による選抜	4
1	出願資格	4
2	選抜の方法	4
3	学力試験科目	5
4	学力試験・面接日時及び会場	5
5	合格者の発表	5
6	入学確約書の提出	6
7	入学手続き	6
VIII	第4学年編入学生の必要経費等	6
1	入学時 ( 初年度 ) の必要経費	6
2	入寮時の必要経費	6
3	奨学金制度等	6
IX	昨年度の編入学試験実施状況	7
X	入試情報の開示について	7
◎	基本教育目標, 学習・教育目標	8
◎	本校の専攻科と J A B E E 教育プログラムについて	9

## ( 添付書類 )

- 編入学願書
- 受験票・写真票
- 推 薦 書
- 振込依頼書

# 平成24年度 編入学生募集要項

## I 入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

（全学科共通）

1. 技術や科学に関心があり，社会に貢献する技術者への夢を抱いている人
2. 学習意欲が高く，数学，理科，国語，英語の基礎力が備わっている人
3. 自分の頭や手を使って「ものづくり」をすることが好きな人
4. 学校の「基本教育目標」を理解し，目標に向かって粘り強く積極的に行動できる人

（各 学 科）

機械工学科

- ・機械の分解，組立，改良が好きな人
- ・ものづくりの技術を習得し，良い製品を作りたい人
- ・コンピュータを使って複雑な機械を設計したい人

電気電子工学科

- ・電気製品のしくみや動作の原理に関心があり，電子工作が好きな人
- ・コンピュータが好きで，操作とそのしくみやプログラムに関心のある人
- ・発電の原理やモータに関心があり，太陽光発電や風力発電などのクリーンなエネルギーの有効利用を考えたい人

制御情報工学科

- ・メカトロニクス，ロボットおよびものづくり技術などに興味を持つ人
- ・機械，電気，制御，コンピュータなど，様々な技術を幅広く学習したい人
- ・コンピュータやインターネットの原理や利用に興味のある人

物質工学科

- ・広く化学現象や生命現象に興味・関心があり，身の回りにある物質の性質や働きを学びたい人
- ・実験が大好きで，疑問もその答えも自ら見つけようとする人
- ・資源やエネルギーに関心があり，人間と生物と環境が調和した豊かな社会づくりに貢献したい人

## II 募集学科，募集人員及び編入学年

募 集 学 科	募 集 人 員	編 入 学 年
機 械 工 学 科	若 干 名	第 4 学 年
電 気 電 子 工 学 科		
制 御 情 報 工 学 科		
物 質 工 学 科		

### III 選抜方法及び受験対象者

#### 1 推薦による選抜（この要項のVIを参照）

受験対象者：工業高等学校又は高等学校の工業に関する学科（対応学科については、下記3の表の本校募集学科との対応学科を参照のこと）を平成24年3月卒業見込みの者が対象となります。

#### 2 学力試験による選抜（この要項のVIIを参照）

受験対象者：A方式とB方式の2つの方式があります。

A方式：工業高等学校又は高等学校の工業に関する学科（対応学科については、下記3の表の本校募集学科との対応学科を参照のこと）を卒業した者及び平成24年3月卒業見込みの者が対象となります。

B方式：高等学校の普通科等を卒業した者及び平成24年3月卒業見込みの者又はA方式の受験を希望しない者が対象となります。

#### 3 本校募集学科との対応学科

本校募集学科	対 応 学 科
機 械 工 学 科	機械科，機械システム科，電子機械科，生産システム科等
電気電子工学科	電気科，電子科，電子システム科，電子制御科，電子工学科等
制御情報工学科	電子機械科，機械システム科，電子システム科，電子制御科，機械科 生産システム科，情報技術科，情報機械科，情報システム科 情報通信システム科等
物 質 工 学 科	工業化学科，化学工学科，素材工学科，化学技術科，環境システム科 生物環境科等

対応表にない学科については、本校学生課教務係（TEL 0235-25-9024）にお問い合わせください。

### IV 選抜日程

選 抜 区 分	出 願 期 間	選 抜 期 日	合 格 発 表
推 薦 選 抜	平成23年7月11日（月） ～7月15日（金）	平成23年8月2日（火）	平成23年8月5日（金）
学 力 試 験 選 抜	平成23年11月7日（月） ～11月11日（金）	平成23年11月24日（木）	平成23年11月28日（月）

### V 出願書類等

#### 1 出願書類

出願者は、次の書類を在籍（出身）高等学校長を通じて又は個人で提出してください。

書 類 等	説 明	推 薦	学 力
①編入学願書	本校所定の用紙に、必要事項を本人が記入してください。	◎	◎
②受験票・写真票	最近3か月以内に撮影した上半身無帽の写真を所定欄に貼り付けてください。	◎	◎
③調 査 書	大学入学者選抜実施要項に基づいて、高等学校長が作成し、厳封したもの。	◎	◎
④卒業見込証明書	高等学校長が作成したもの。 既卒者は卒業証明書を提出してください。	◎	◎
⑤推 薦 書	本校所定の用紙に、在籍高等学校長が作成し、厳封したもの。	◎	×
⑥検 定 料	16,500円 振込金受取書を受験票の裏面に必ず貼り付けてください。	◎	◎

⑦その他	在日外国人は、市町村長が発行する「外国人登録証明書」又は地方入国管理局が発行する「在留カード」を提出してください。	○	○
⑧受験票送付用封筒	長形3号封筒に出願者の住所・氏名を記載し、380円分の切手を貼ったもの。受験票を高等学校で一括して受領する場合は必要ありません。	○	○

◎は必須、○は該当者のみ、×は不要をそれぞれ表します。

注 本校に入学を志願する者で、身体に障害（学校教育法施行令第22条の3に規定する身体障害の程度）があり、受験上および修学上特別な配慮を必要とする者は、出願の前に学生課教務係に問い合わせてください。

## 2 願書受付

### (1) 受付期間

出願期間とします。（ただし、土・日曜日を除きます。郵送の場合も出願期間の末日必着とします。）

（注）郵送の場合は、必ず「簡易書留」とし、封筒の表に「編入学願書在中」と朱書きしてください。

### (2) 受付場所

鶴岡工業高等専門学校 学生課教務係

〒997-8511 鶴岡市井岡字沢田104 TEL 0235-25-9024, 9025

## 3 出願に関する注意事項

(1) 学力試験による選抜において、A方式による場合は、対応する学科（この要項のⅢの3に記載の表を参照）から第1志望学科のみ、B方式による場合は、第2志望学科まで記入できます。

ただし、第2志望として記入できる学科名は次のとおりです。

第 1 志 望	第 2 志 望
機 械 工 学 科	電 気 電 子 工 学 科 又 は 制 御 情 報 工 学 科
電 気 電 子 工 学 科	機 械 工 学 科 又 は 制 御 情 報 工 学 科
制 御 情 報 工 学 科	機 械 工 学 科 又 は 電 気 電 子 工 学 科
物 質 工 学 科	な し

なお、第1志望のみの者は、第2志望の欄に斜線を引いてください。

(2) 出願書類等の不備なものは受け付けません。

(3) 提出された出願書類等に虚偽の記載があった場合は、入学後であっても編入学を取り消すことがあります。

(4) 出願書類等提出後の記載事項の変更は、原則として認めません。

(5) 受付後の出願書類等及び検定料は、返還しません。

(6) 入学志願者から提出された入学願書や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた試験成績・評価といった入学者選抜を通じて取得した個人情報、入学者選抜の資料として利用するとともに、次の目的のためにも利用します。

a) 入学後の教育・指導

b) 入学料、授業料の免除申請の審査

c) 奨学金申請の審査

d) 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

## VI 推薦による選抜

### 1 出願資格

次の各号のいずれにも該当すると在籍高等学校長が認め、推薦する者としてします。

- (1) 平成24年3月に工業高等学校又は高等学校の工業に関する学科を卒業見込みの者
- (2) 調査書の全体の評定平均値が4.0以上の者
- (3) 志望学科への入学意志が強く、人物が優れ心身の健全な者

### 2 選抜の方法

編入学者の選抜は、面接（専門科目に関する口頭試問を含む。）、推薦書及び調査書等の総合判定により行います。

### 3 面接の日時及び会場

期 日	時 間	会 場
平成23年8月2日（火）	10：00～	鶴岡工業高等専門学校

(注) 試験当日は受験票を持参し、9時40分までに受付を終了し、所定の控室で待機してください。面接は、個人面接を行います。

### 4 合格者の発表

平成23年8月5日（金）午前10時に合格者の受験番号を本校に掲示するとともに、本校ホームページにも合格者の受験番号を掲載します。また、選抜結果通知書及び合格通知書を在籍高等学校長あて送付します。なお、電話等による合否の照会には一切応じられません。

### 5 入学確約書の提出

合格通知を受けた者は、「入学確約書」を平成23年8月17日（水）までに在籍高等学校を経て、本校学生課教務係へ提出してください。

なお、期限までに提出しない者は、推薦選抜の合格を取り消します。

### 6 入学手続き

入学手続きについては、「入学確約書」を提出した者に、後日通知します。

### 7 推薦選抜に不合格となった者の取り扱い

推薦による選抜に不合格となった者で、「学力試験による選抜」の受験を希望する者は、この要項の「VII 学力試験による選抜」の定めるところにより、再度出願の手続きを行ってください。この場合、「調査書」の再提出は不要ですが、検定料は必要となります。

## VII 学力試験による選抜

### 1 出願資格

高等学校を卒業した者または平成24年3月卒業見込みの者としてします。

### 2 選抜の方法

編入学者の選抜は、学力試験、面接及び調査書を総合判定して行います。

### 3 学力試験科目

科目	志望学科	A 方式 (Ⅲの2参照)		試験時間	配点	B 方式 (Ⅲの2参照)		試験時間	配点
一般 科目	各学科 共通	英語 (英語Ⅰ, 英語Ⅱ)		60分	100点	英語 (英語Ⅰ, 英語Ⅱ)		60分	100点
		数学 (数学Ⅰ, 数学Ⅱ)		60分	100点	数学 (数学Ⅰ, 数学Ⅱ)		60分	100点
専 門 科 目	機 械 工 学 科	機械設計		各 120 分	各 200 点	物理Ⅰ	鶴岡工業高等専門学校	各 120 分	各 200 点
	電 気 電 子 工 学 科	電気基礎							
	制 御 情 報 工 学 科	機械設計又は電気基礎の いずれかを選択 *							
	物 質 工 学 科	工業化学				120分		200点	化学Ⅰ (ただし,問題の一部 は,化学Ⅰ又は生物Ⅰのい ずれかを選択できます。)

注 英語Ⅰ, 英語Ⅱ, 数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 物理Ⅰ, 化学Ⅰ (生物Ⅰ) の範囲及び程度は,  
高等学校学習指導要領に記載されている内容です。

\* 科目名は同じでも, 制御情報工学科独自の試験問題です。

### 4 学力試験・面接の日時及び会場

期 日	A 方式		B 方式		会 場
11月24日(木)	英 語	9:40~10:40	英 語	9:40~10:40	鶴岡工業高等専門学校
	数 学	11:00~12:00	数 学	11:00~12:00	
	専 門	13:00~15:00	物理Ⅰ 又は 化学Ⅰ	13:00~15:00	
	面 接	15:20~	面 接	15:20~	

(注1) 試験当日は受験票を持参し, 9時20分までに受付を終了し, 所定の控室で待機してください。

(注2) 学力試験中に使用できる物は, 次のとおりです。

筆記用具 (黒鉛筆, シャープペンシル), 鉛筆削り, 消しゴム, 定規, 電卓 (数学の試験  
の際は使用不可) 及び腕時計

(注3) 学力試験室に持ち込めない物は, 計算機能や英語単語表示機能のある腕時計, 携帯電話  
等の通信機です。

(注4) 面接は, 個人面接を行います。

### 5 合格者の発表

平成23年11月28日 (月) 午前10時に合格者の受験番号を本校に掲示するとともに, 本校ホーム  
ページにも合格者の受験番号を掲載します。また, 選抜結果通知書及び合格通知書を在籍  
高等学校長あて (既卒業生については本人あて) 送付します。

なお, 電話等による合否の照会には一切応じられません。

6 入学確約書の提出

合格通知を受けた者は、「入学確約書」を平成23年12月9日（金）までに在籍高等学校を経て（既卒業生については本人から）、本校学生課教務係へ提出してください。  
 なお、期限までに提出しない者は、学力試験選抜の合格を取り消します。

7 入学手続き

入学手続きについては、「入学確約書」を提出した者に後日通知します。

**Ⅷ 第4学年編入学生の必要経費等**

（金額は、平成23年4月現在です。改定される場合があります。）

1 入学時（初年度）の必要経費

入 学 料	84,600円	見 学 旅 行 等 経 費 （関東方面等：3泊4日行程）	10,500円
授 業 料	前期分 117,300円		
学生会入会金	500円		
学 生 会 費	年額 5,000円	教 科 書 代 金	約48,000円

- \* 授業料は、年額234,600円で後期分は10月に徴収します。（一括納入も可）
- \* 在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定時から新授業料が適用されます。
- \* 見学旅行等経費は、総額で約70,000円で、差額分（約59,500円）については、旅行終了後に徴収します。

2 入寮時の必要経費

入 寮 費	3,000円	暖 房 費	年額 約22,000円
寄 宿 料	月額 800円	寮 生 会 入 会 金	300円
運営費(年10か月分)	月額 6,000円	寮 生 会 費	年額 2,400円
給 食 費	日額 1,000円		

学寮所在地：鶴岡市井岡字沢田104（本校敷地内）

3 奨学金制度等

(1) 奨学金制度

日本学生支援機構の奨学金は次のとおりです。

第 一 種 (無 利 子)	自 宅 通 学	月額30,000円又は45,000円
	自 宅 外 通 学	月額30,000円又は51,000円
第 二 種 (有 利 子)		月額 30,000円, 50,000円 80,000円, 100,000円 120,000円 から選択

- \* 鶴岡高専では、平成22年度の学生総数809名に対し、101名（内4年生22名、5年生21名）が日本学生支援機構の奨学生として採用されています。ほかに地方公共団体、民間等の奨学金制度があります。

(2) 入学料及び授業料の免除並びに徴収猶予制度について

入学前1年以内に学資負担者が死亡等の特別な理由により、入学料の納付が困難であると認められる場合には、本人の申請に基づき、選考の上、入学料の全額もしくは半額を免除し、又は、その徴収を猶予する制度があります。

また、経済的理由により、授業料の納付が困難であり、学業が優秀であると認められる場合には、本人の申請に基づき、選考の上、授業料の全額もしくは半額を免除し、又は、その徴収を猶予する制度があります。

**IX 昨年度の編入学試験実施状況**

方 式	学 科	推 薦		学 力	
		志願者	合格者	志願者	合格者
A 方式	機 械 工 学 科	3	3	0	0
	電 気 電 子 工 学 科	3	1	3	1
	制 御 情 報 工 学 科	3	2	0	0
	物 質 工 学 科	1	1	0	0
B 方式	物 質 工 学 科			1	1

**X 入試情報の開示について**

入学試験成績の開示請求については、本校学生課教務係 (TEL 0235-25-9024) にお問い合わせください。

## 基本教育目標

- 1 豊かな人間性と広い視野を持ち，社会人としての倫理を身につける
- 2 あらゆる学習を通じて思考力を鍛え，創造力に富んだ技術者になる
- 3 専門分野の基礎を良く理解し，実際の問題に応用できる能力を培う
- 4 意思伝達及び相互理解のため，十分なコミュニケーション力を養う

## 学習・教育目標

- (A) 知識を統合し多面的に問題を解決する構想力を身につける。
- (B) 地球的視野と技術者倫理を身につける。
- (C) 数学，自然科学の基礎学力と実験・学習による実践力を身につける。
- (D) 工学の基礎学力と情報技術を身につける。
- (E) 一つの得意専門分野をもち，生産技術に関する幅広い対応能力を身につける。
- (F) 論理的表現力と英語力を身につける。
- (G) 計画的，継続的，客観的な問題解決能力を身につける。

## 本校の専攻科とJABEE教育プログラムについて

本科の4，5年（前期JABEEプログラム履修生）のカリキュラムと専攻科1，2年（後期JABEEプログラム履修生）のカリキュラムを統合して4年間のJABEEプログラムとします。

名称は、「生産システム工学」で、特徴は生産技術に携わる中核技術者を育成するために、機械系、電気電子系、応用化学系の専門分野に加え、どの分野の産業活動にも必要とされる共通基盤技術（基礎工学科目、情報科目、専門共通科目）の修得に重点をおいたものとなっています。

### ○専攻科入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

1. 科学技術への関心が高く、研究に対して意欲がある人
2. 発想に独自性があり、チャレンジ精神に富んだ人
3. 技術や科学の専門基礎力を有し、より高度で実践的な技術の修得を目指す人

### ○JABEEについて

JABEEは、日本技術者教育認定機構（Japan Accreditation Board for Engineering Education）という組織で、大学の工学系の教育内容や教育システムが国際標準に適合しているかを審査し認定する日本で唯一の機関です。

認定された教育プログラムは国際的に公開され、プログラム修了生は国際的に評価されます。

### ○本校のJABEE教育プログラムの修了要件について

本校の、「生産システム工学」プログラムの修了要件は、以下の2つの条件を満たすことです。

- ① 本校が定める専攻科の単位取得要件を満たすこと。
- ② 本校が定めるJABEEの学習・教育目標の達成要件を全て満たすこと。（この達成要件の中には、学位の取得、TOEIC400点以上が含まれています。）